

異常氣象

あかたにけいこ
赤谷慶子

異常氣象世界を襲撃せむとす。七月上旬、集中豪雨米國の首都ワシントン見舞ひ、多くの場所浸水すとワシントンポスト紙報道せり。メキシコにては大量の電街へうを覆ひ、五フィートの水の堆積するあり。

今年の日本は冷夏と言はれ、日照異常に少なく、野菜の價格上昇せり。然るに歐米にては熱波頻りに到來し、七月下旬にはフランス、英國、ドイツ等において攝氏四十度を超ゆる暑さとなりたり。従來冷房不要なりし北ヨーロッパ諸國においても冷房なくては如何ともし難しと、ニューヨークタイムズなど歐米の主要メディアは報道せり。北ドイツの古都ミュンスター在住の妹夫婦は、自宅に冷房を取り付けたりと語りけり。北ドイツの多くの家屋には冷房は設置せずとドイツ人の義弟は言ひたり。熱波は七月二十七日の段階で、北歐のスカンジナビア諸國へと移動し、北極へと上がりて行くと豫想せられ、大量の水解くるならむと報道せられたり。これは一世紀以前に温室効果ガスに起因する氣候變動により豫測せられたるものなりといふ。ナショナル・ジオグラフィック誌によればインドにおいては旱魃と洪水に見舞はれてあり、更には、ヒマラヤの水河融け始め、この四十年に四割解けたりとの發表もありき。さてその進行は加速してをり、一九七五年より二〇〇〇年の時期と、二〇〇〇年以降二〇一六年までの時期とを比較すれば、溶解速度は二倍に達せむとの由。

身近なところにおいても環境の變化は感ぜらる。品川驛周邊に超高層ビル群林立し始めたる時期と重なれど、海風高臺なる高輪や白金にもはや上がりてこず、樹木の上には見覚えなき蟲の出現するあり。貝殻蟲梅の木に毎年付くに至り、驅蟲すれども除くを得ざれば、軍手をして枝を丁寧ていねいに拭ふといふ作業必要になりき。六本木にては夜になれどもビル群の冷房機より放出せられたる熱風により氣温下からず、夜通し冷房稼働せざるを得ず、と友人たち歎きあへり。人間、己れの生活の快適を追求するの餘りに餘よを顧みず、つひにしつぱ返し來たりとしか思はず。生活改革必要となりてくる時期必ずや到來すべし。

(令和元年七月三十日受附)